

バイオスタウン構想分析DB

[【リンク】若狭町バイオスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
2	2005.5.30	11	2006.3.31	福井県	若狭町	17,305	179.00
構想の要約		若狭町の地域資源である山へ川へ里へ湖へ海をつなぐ水の流れに着目するとともに、間に介在して水を浄化し、清流を保つ役割を果たしているバイオマスバイオガスをバイオガス、堆肥、ペレット等へ活用する取り組みを町ぐるみで実施し、地域振興に貢献できる総合的な事業を展開する。					
構想に盛り込まれた事業		I. 林地残材及び間伐材(直接燃焼による熱利用、ペレットストーブ) II. 梅・梨の剪定枝、葛・蒟蒻残渣(護岸、魚礁としての利用) III. 魚さし、廃棄物(家庭系生ごみ、家畜糞尿)堆肥化システム、乾式メタン発酵システム、バイオガス発電) IV. ナタネ(バイオディーゼル燃料化)					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス			資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど			資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部				
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材			○	
廃食用油		果樹剪定枝			○	
水産加工残さ	○	竹材				
製材工場等残材		その他()				
建設発生木材						
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草						
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など						
その他()						

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化		直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造	○	ガス化	
その他(セメント)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

(1) 利活用目標

＜廃棄物系バイオマスの利用率90%を目標とする＞

- ・ 生ごみ、家畜糞尿: バイオガス化、堆肥化により90%を利用

＜未利用バイオマスの利用率40%を目標とする＞

- ・ 林地残材及び間伐材: チップ化、ペレット化、炭化等により40%を利用
- ・ 梅・梨の剪定枝、葛残渣(蔓等): 粗朶沈床として40%を利用
- ・ 魚さい: バイオガス化、堆肥化して40%を利用

バイオマスタウン構想概要図

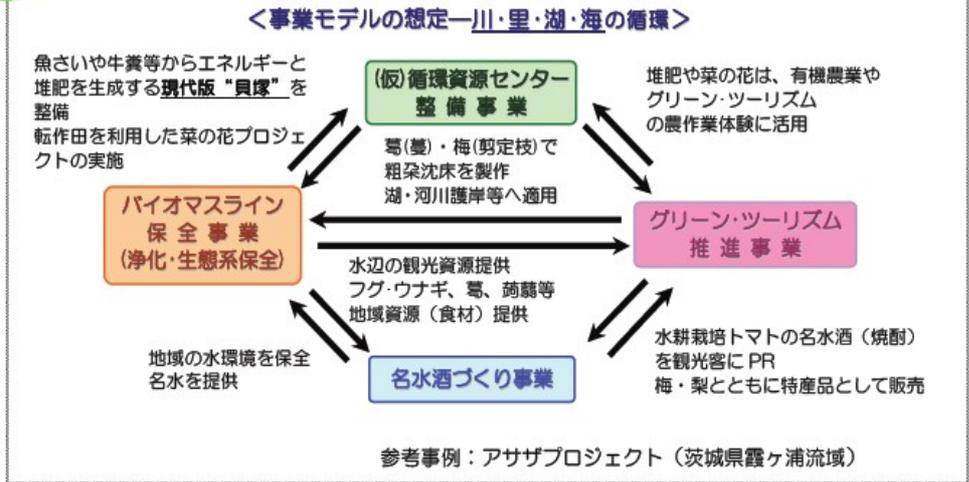
(バイオマスタウン構想書からコピー)

起 もり 森林づくり：水脈(バイオマスライン)の源となる森林の再生

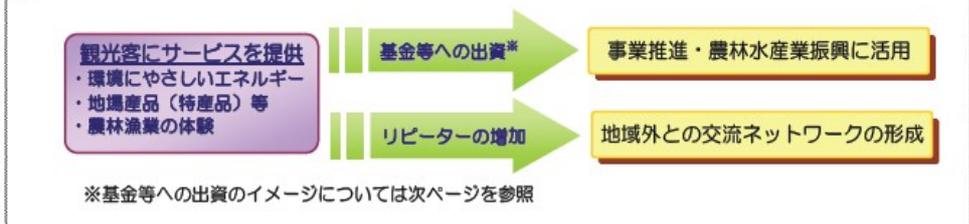


環境保全…自然資本への投資による循環の環へ

承 かり、湖、海づくり：バイオマスラインでつながれた川・里・湖・海の環境負荷の低減



転 地域おこし：バイオマス利活用事業を通じて観光・交流を軸とした地域振興を推進



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)